



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月9日

上場会社名 株式会社 桑山 上場取引所 東
 コード番号 7889 URL http://www.kuwayama.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑山貴洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐伯 仁 TEL 03(3835)7231
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	17,670	△0.4	911	217.0	659	136.4	427	209.5
28年3月期第2四半期	17,745	8.4	287	△59.1	278	△61.8	138	△72.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △4百万円 (-%) 28年3月期第2四半期 180百万円 (△60.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	42.53	-
28年3月期第2四半期	13.74	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	32,547	15,572	47.8
28年3月期	31,445	15,667	49.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 15,572百万円 28年3月期 15,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	9.00	-	9.00	18.00
29年3月期	-	9.00	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	3.9	1,400	32.7	1,250	51.5	745	45.3	74.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	10,331,546株	28年3月期	10,331,546株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	274,818株	28年3月期	274,818株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	10,056,728株	28年3月期2Q	10,056,748株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高・株安進行に伴う企業収益の圧迫や個人消費の伸び悩みによる停滞感が見られ、また海外でも中国をはじめとする新興国の経済減速や、英国のEU離脱問題などから世界景気の不透明感が強まっており、予断を許さない状況が続いております。

当業界に関わりの強い個人消費は、先行き不安感からの節約志向が続き、市場環境は弱含みの推移が続いております。

こうした中、当社グループにおきましては、「クオリティ・ファースト」を掲げ、製品品質のみならず企画提案力や営業対応力をも企業活動の品質と捉え、その改善・強化を進めております。さらに当期累計期間に於きましては、タイ製造拠点の増床による製造能力の増強が奏功し、国内事業での収益を着実に伸ばし、ジュエリー製造国内トップシェアの地位を磐石としました。

海外市場では、中国での経済成長減速に影響された宝飾市場の販売減少や、国際的なダイヤモンド市場の衰勢により、やや苦戦を強いられ、中国へのダイヤモンド素材の売上高が減少しましたが、収益への影響は少なく、本年より稼働した中国第2工場となる広州工場を加えた製造力増強を背景に、より収益性の高いブライダル市場や高級ファッションジュエリー市場への深耕が進みました。

また、前期累計期間では貴金属地金相場下落により、地金製品の販売差損や在庫の期末評価損が発生しましたが、当期累計期間ではヘッジ対策も強化されて差損の発生も無く、利益面では大幅な増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は176億70百万円（前年同四半期比0.4%減）となりましたが、営業利益は9億11百万円（前年同四半期比217.0%増）となり、経常利益は6億59百万円（前年同四半期比136.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億27百万円（前年同四半期比209.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ11億1百万円増加し325億47百万円となりました。主な要因はたな卸資産の減少3億67百万円、受取手形及び売掛金の減少3億80百万円、流動資産その他の増加16億11百万円、投資その他の資産の増加57百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ11億95百万円増加し169億74百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加21億71百万円、支払手形及び買掛金の減少2億24百万円、長期借入金の減少6億86百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ94百万円減少し155億72百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上4億27百万円、為替換算調整勘定の減少3億30百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億1百万円や配当金の支払90百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。
この減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,859,789	3,240,456
受取手形及び売掛金(純額)	4,907,068	4,526,696
商品及び製品	7,237,596	7,755,227
仕掛品	2,093,711	1,807,915
原材料及び貯蔵品	1,897,405	1,298,019
繰延税金資産	99,810	91,440
その他	489,186	2,100,889
流動資産合計	19,584,566	20,820,645
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,138,935	5,120,939
その他(純額)	2,378,364	2,210,697
有形固定資産合計	7,517,299	7,331,637
無形固定資産		
のれん	19,611	18,521
その他	713,305	708,335
無形固定資産合計	732,916	726,857
投資その他の資産	3,611,059	3,668,077
固定資産合計	11,861,274	11,726,571
資産合計	31,445,841	32,547,217
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,052,107	828,060
短期借入金	7,299,340	9,470,490
未払法人税等	85,947	247,624
賞与引当金	114,398	140,161
その他	1,865,731	1,755,679
流動負債合計	10,417,525	12,442,015
固定負債		
長期借入金	4,157,521	3,470,855
繰延税金負債	236,293	188,104
役員退職慰労引当金	517,475	529,625
その他	449,887	343,988
固定負債合計	5,361,176	4,532,573
負債合計	15,778,702	16,974,589

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,529	3,013,529
資本剰余金	2,944,389	2,944,389
利益剰余金	8,791,706	9,128,912
自己株式	△156,424	△156,424
株主資本合計	14,593,201	14,930,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	656,637	555,114
為替換算調整勘定	417,299	87,106
その他の包括利益累計額合計	1,073,937	642,221
純資産合計	15,667,139	15,572,628
負債純資産合計	31,445,841	32,547,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	17,745,887	17,670,526
売上原価	13,066,180	12,500,805
売上総利益	4,679,706	5,169,720
販売費及び一般管理費	4,392,248	4,258,488
営業利益	287,457	911,232
営業外収益		
受取利息	4,431	2,350
受取配当金	33,570	33,118
不動産賃貸料	14,477	14,182
受取補償金	23,530	18,410
その他	14,851	13,020
営業外収益合計	90,861	81,081
営業外費用		
支払利息	43,344	36,700
為替差損	22,163	266,183
地金品借料	17,135	13,281
その他	16,687	16,702
営業外費用合計	99,330	332,868
経常利益	278,988	659,445
特別利益		
固定資産売却益	25	158
特別利益合計	25	158
特別損失		
固定資産売却損	142	-
固定資産除却損	-	933
特別損失合計	142	933
税金等調整前四半期純利益	278,871	658,670
法人税、住民税及び事業税	127,624	223,961
法人税等調整額	13,054	6,993
法人税等合計	140,679	230,954
四半期純利益	138,192	427,716
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,192	427,716

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	138,192	427,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,086	△101,523
為替換算調整勘定	29,035	△330,193
その他の包括利益合計	42,121	△431,716
四半期包括利益	180,314	△4,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180,314	△4,000
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。